

魔王の剣は 勇者のまは

Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

浜木水竜

Suiryu Hamaki

れ
た
い

五
乱

弱体化した魔王の食事は

勇者とのSEX!!

無骨な勇者

エロすぎ魔王

デビュー
コミック!!

きらめく人外BLの宝石箱マージナルコミックス



魔王さまは
勇者の剣で
乱れたい

Maousama ha
Yusho no
Ken de
Midaretai



[CONTENTS]

第1話 ————— 005

第2話 ————— 035

第3話 ————— 067

第4話 ————— 099

第5話 ————— 133

最終話 ————— 167

その後のお話 - 描き下ろし - ——— 205

第 1 話





フフ…

フハハ…

この俺をここまで
追い詰めた事…

素直に
褒めてやろう…



勇者よ!!!

統率を失った
魔物達は今以上に
暴れるぞ…!

しかし…!
不死身の俺を
封印しても

それを分かった上で
封じるんだらうなア……？

ああ

ただし

俺の一生を
かけてだがな

第 1 話



おお勇者よ

よくぞ悪しき
魔王を倒し…再び
戻って来てくれた

魔王亡き今
魔物達の被害も
すつかり無くなったと
報告が来ている

さすが
流石と言わざるを
得ないな…!

どうだ？

その手腕…
ひいては
我が国の為に

国王

大変ありがたい
お言葉では
ありますが

しばらくは
森の奥にでも
暮らし…

訪れた平和を
享受したいと
思います

お許し下さい

そ
そうね

散々頑張って
来たばかり
じゃしな…

だが
勇者よ

再び魔王たりえる
脅威が迫って
来た時は…

ええ！
その様な大事の
際には

再び剣を
取りましょう

はあ……

いつぶりかなア……

魔物に
襲われず……

安心して鎧を
脱いでいる朝
なんて……

ねえ
勇者あ!!

オーガ達に
鶏肉分けたげて
いい〜?

あの凡夫
勇者なんです
か!?

そーなんだよ
村人服ダツサイ
よね!!

アツ
アツ

えっ





それより
私は小さくなって
しまったのが
寂しく感じますな...

いやそもそも
まず服を着...

ダメだ
服着てない
奴ばっか!!!

そうお?



半裸は都合が
いい筈^{はず}だけど?



でもまア



あー
そういう話か...
別にいいけど...

都合...?

あっそれでさー!
オーガ達引越す
から饑^{せん}別^{べつ}で鶏肉
あけていい?



どこに
行くつもりだ？

南の…

岩山の孤島へ…



あー…あの
人里離れた所か

ふーん

ザキザキ
ザキザキ

もーっちゃんど
人間は襲わない
様にさせてるっ
てばあく！

ま
人に手え
出さないなら
良いよ

…



…ここからじゃ
少し遠い島だけど

気をつけてな





お前だって
ただ封印される
だけだったら
どんなに楽か……

……



そんな事
言ったらお前も
有るだろ

ブッ

勇・者・に・で・も
や・ら・れ・た・様・な
勲・章・が・さ



何？

フニョフニョ……

いやー苦・労・が
見・え・る・体
だ・なーつて(笑)



カチーン





そうか…そうか！

我が身を…
聖剣の糧かてにする気か…!!!

勇者よ！

ああ



お前の
肉体…魂を

俺の命で出来た
聖剣に取り込む事で

お前は
俺と運命を
共にする

新たな聖剣となる

それはッ



そうだよ
我が聖剣
魔王

それは
俺が死を
迎える時…

お前に終わりが
来ることを意味する



ゆえ
故に生かす

従属した身で

世界に償いを
した後…



俺と共に死ね

……
イイ……
♡

はあ
!!!?



アレ以来……



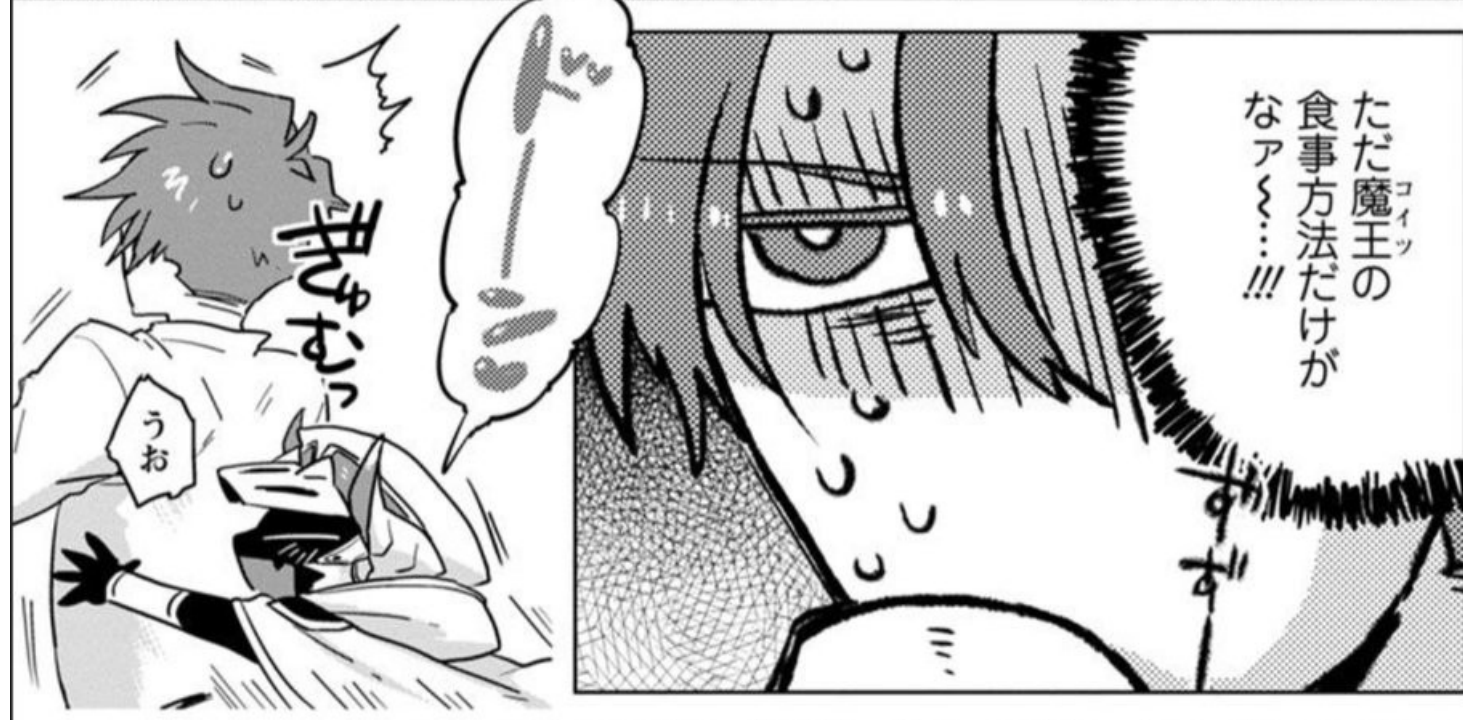
反抗もなく
ちやんと
言いつけは守るし

小屋から
勝手に出さない。

魔物達に
しっかり指示して
被害も出てない

方針変更や
後のための体知
ブーニー...

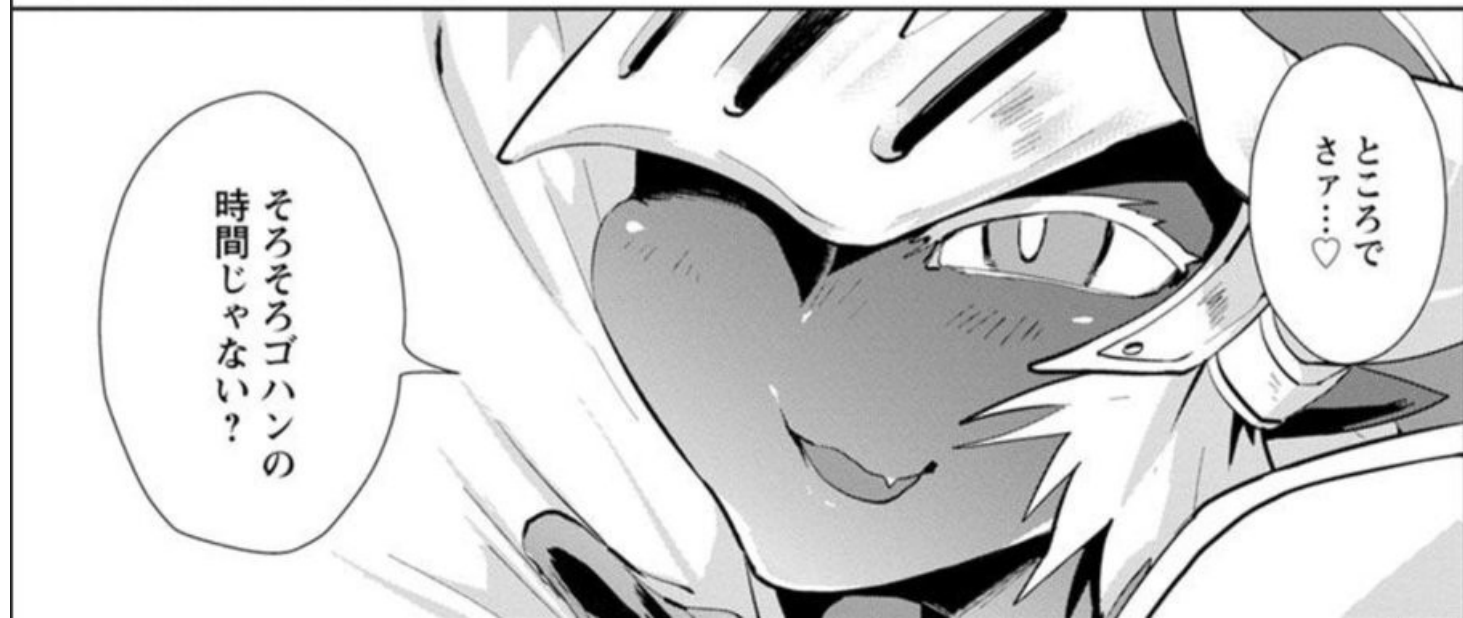
着々と平和な
世界になつては
いるケドも...



ただ魔王の
食事方法だけが
なア〜!!!

おやん

うお



ところで
さア...♡

そろそろゴハンの
時間じゃない?





美味しいって…

唾液の味なんて
ろくなモンじゃ
ないだろ

えー！？

唾液以上のもの
これからくれるのに
よく言うねエ

ニヤ

ニヤ

他の方法が有る
なら俺だつてそら
したいよ!!!

んふふー♡

でも…普通
世界を滅ぼそうとまで
した奴が
こんなに従順に
なるか？

素直に言う事を
聞く様なたまには
見えなかったのに…

さー

メインディッシュ
メインディッシュ♡

あつ
ちよ…



普通は宿敵に
対してホイホイ
勃たんわ!!

沢山チユー
したのに...

また勃起
してない!!



アレッ

な



5年も命
狙い合ってたのが
たった7回で
チャラになるか!

ヤレヤレ...

この食事方法
もう7回目だよ?
いい加減慣れてよー



ぽ

しょうがないなア





魔王様は

うれしいな...

ひびき

ひびき



何故 世界を 滅ぼそうと 思ったのですか

ん？

なんだ 謀反か？

いえいえ

世界が滅した後： 新世界をお創りに なられるのかと：





理由…か



ふと思ったのだ

新世界を
創るならばオレ…ンヤ、
私めとせよお供に…

ムフン
ムフ…



世界すら
朽ちる程の
力を見せつけた時



ようやつと
この^{不死身}身体を…

キシ



終わらせてくれる
者が来るとー…

魔王様？

いや

何千年もただ
生きるのは
飽きたからな

生活に刺激を
欲したのみよ

さすが
魔王さま!!

でもまさか…

挿れるぞ

…ん♡







両方を叶えて
くれる奴が



居たとはね——!!!

いっいつも
最中にキス
なんかしない
だろ!!!



なんか
必死なの
面白くて
つい...

あは

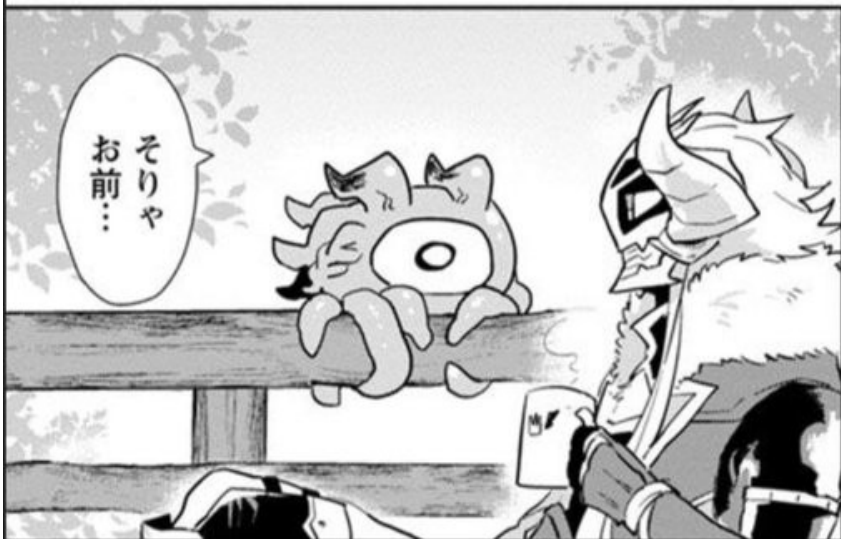
ケンカ売って
んのか!!!





そう言えば
魔王様あ

ん〜…?



そりゃ
お前…



可愛がられ
たいからだよ?

アハハハ

END



!?


なんで
アイツの前だと
弱そうな姿に
なるんです?

魔王さまは
勇者の剣で乱れたい

第 2 話







もう
そんなガチガチに
装備する必要も
ないでしょ？




魔王を倒しに
行く訳じゃ
あるまいし


な
ー
？



まあ



俺の方はな…



でもお前は
必要なもんが
あるだろ

お？

？





どオどオ？

村人っぽいー？

前隠れりや
何でもいいよ

後ろは
丸出しでも
いいってこと？

まともな
服なら何でも
いいよッ！

何でもの割に
文句言うーっ！

Boo

Boo







コレはごーの

傷が痛むか？

——不死身でも
痛いんだな

ふふ…

刃を入れた
側には分かん
だろうがな

分かるさ

お前と
命を共有した
ことで

痛みも共有
してるからな

まあ覚悟して
斬ったんだが…

今にも意識が
トビそうだよ…

—それなのに

そうか…

イイ趣味
だな…

うるさいよ

俺に気を使うか…

分からん奴め……!

これは特別な
思い入れがある
からサ

メモリロゲ……?

?

大事に
してるの

んや

引っかかった
アア~~~~

周りをよく
見て大事に
してよ

んや

それ位なら
自力で行ける
だろ？

えくつ抱っこおこ
抱っこで降ろしてー

…あー

露骨に
面倒臭そうな
カオやめて



だって
変に動いて
マント破きたく
ないし〜



しょうがないな…
今降ろして…







普通の剣じゃ
押し切られよ
う……



それなら
しよーがない



手伝ったげる

魔王……！



逃げるな！

オラァッ
折角抱っこ
からの青姦展開
那魔しやがって
——ッ!!!



もう湖の
近くじゃないか




……アレッ



でもあのワームは
部下じゃないんだよ
な……？

なんと
嘆かわしい……



我が王は
かような姿に
成り果て…

噂の勇者も
この程度で
手こずる者とは…

認めがたし…
認めがたし…!

故に我こそが



新たなる王に
成り代わらん…!!



まぢら...

軽装備で
このレベルの
敵の相手は...!



いや〜〜ここんとこ
ずっとブリッ子
してたから久々に
はしゃいじゃった♡

元ワームだぞ
もの

あとは
テキトーに
疲れたフリして
勇者ん所に戻...

元ワーム

元ワーム



痛っ?!!

えっ…怪我
してないはず
なんだけど…



なんで…

命を共有したことで

痛みも共有
したからな…



戦うのが…

久々とは言え…

この傷はシャレに
ならないな…



確か…貴様を
殺せば我が王も
死すると聞いたが…

ここまで容易い
とは笑わせる

うるさいな…

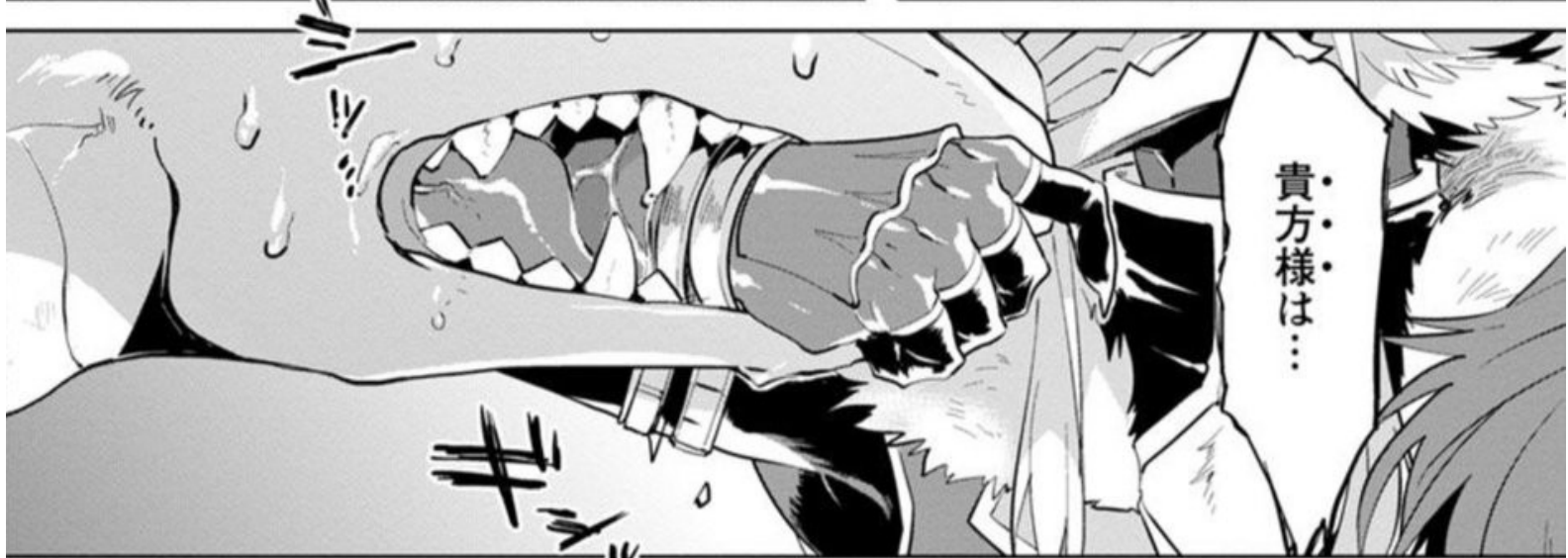
流石に平和ボケ
気分で来たことに
凹んでんだ
こっちは…

だけど…何で
頭を過るのは

アイツの
心配かな…

さあ…

死ぬがよい！



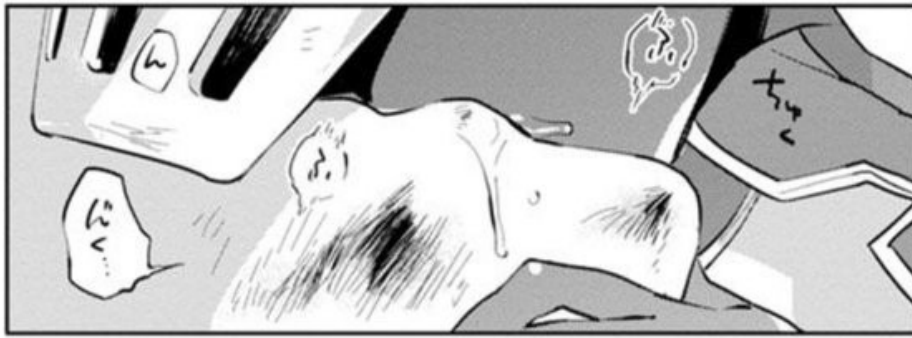



お話し
しよつか？

ひゃい...


!!!

.....ん

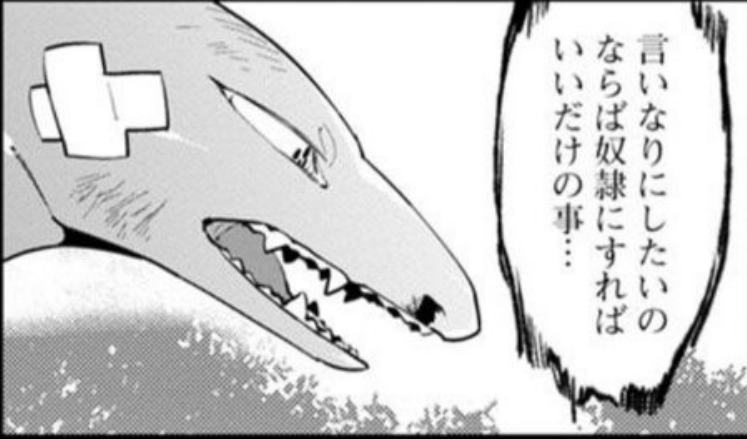




魔王様は何故
そんな人間に
尽くすのです？



ボクの魔力で
治してあげたとか
言ったら嫌がる
かなーっ




言いなりにしたいの
ならば奴隷にすれば
いいだけの事…



まさか力が劣る
どころか…以前より
増していたとは…

制約あれど
こんな人間の
下につく必要など…



なのに…何か
特別な理由
でも…？



早く帰って
ご飯にしたーい

……



まさか自分の
魔力を使ってまで
俺を治すとは……

勇者早く
起きないかなー

END

魔王さまは
勇者の剣で乱れたい

第 3 話





こんなに居るなら
多少へつても
良くない？

あー
あの果物
がこころ
あー

馬鹿いな

お前は全部
滅ぼそうとしたろ

魔王

3:30
☆

す——っかり
元気になって良かった
ねえく!!

勇・者♡

うい

もオっつ代わりに
誰かさんのせいで
ボクはお疲れだよ
くっ

まっ
ボクのせいでも
あるけど☆

しーん……

アッ

うっせの口悪
うっせめめ

あーん
自覚あり
かあ!!
みたにや

朝食たべ
いくぞ

スルー!?



これでもう
大丈夫：

ボクの魔力で
治してあげたとか
言ったら嫌がる
かなーっ



あつそれより
さア〜

折角 遠出
したんだし観光
したいなアー

平和な人間の街とか
見たことないしっ



俺が死ねば
アイツも死ぬし
助けるのは当然か…

ふは



なんて…

誰のせいで
平和になかった
と思っただろっ？





美味いか？

えっあっ…
ウン オイシー

ええー??
なんで今日こんなに
素直っていうか…
いつもならすーく
何かと怒るのユー

えっ…

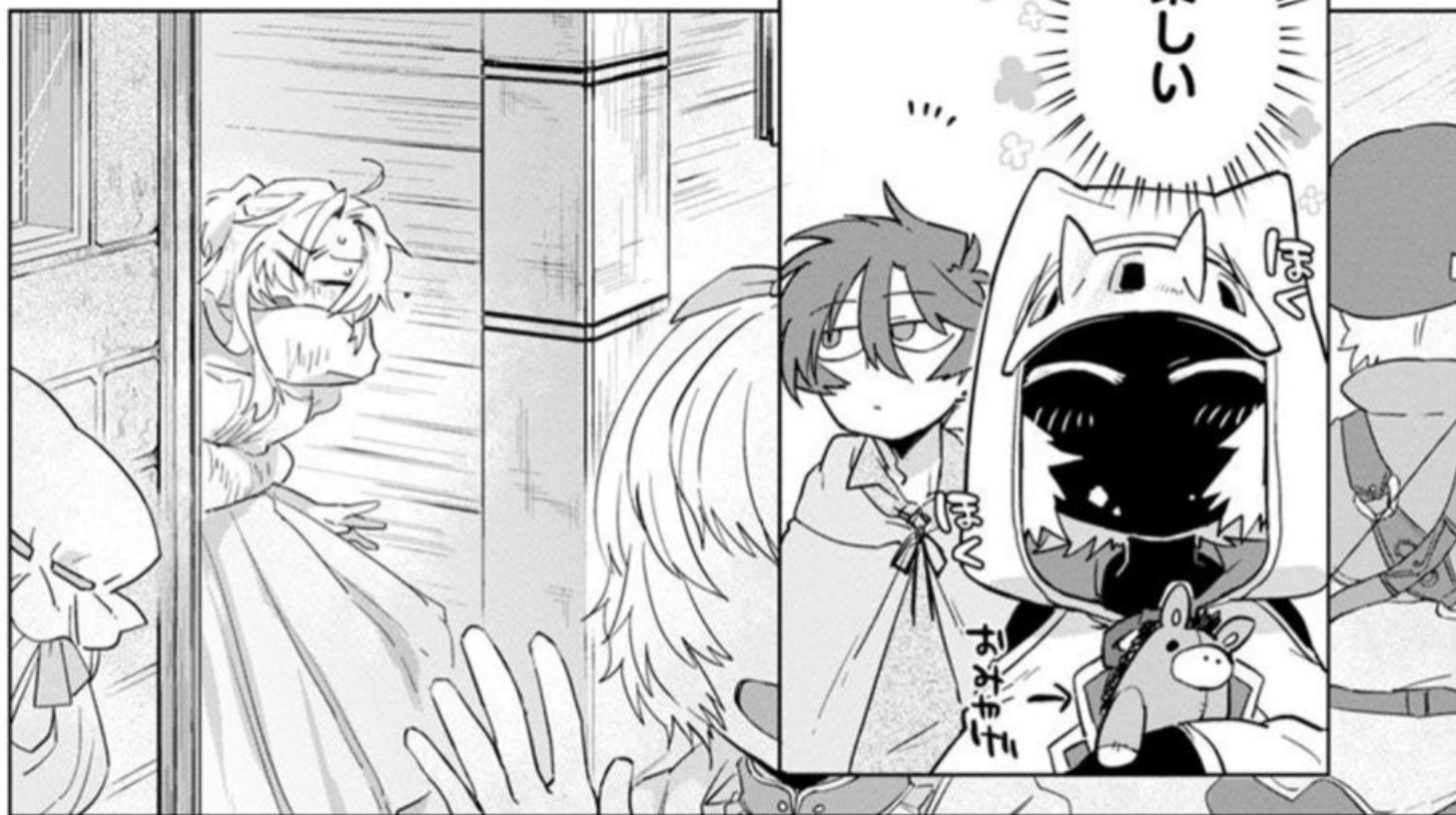
あー
でもでもオ

味は楽しめる
けど…やっぱり
君との…

濃密♡な夜
が一番のごはん
だなー？

町中でNo.1
怒られる発言





楽しい

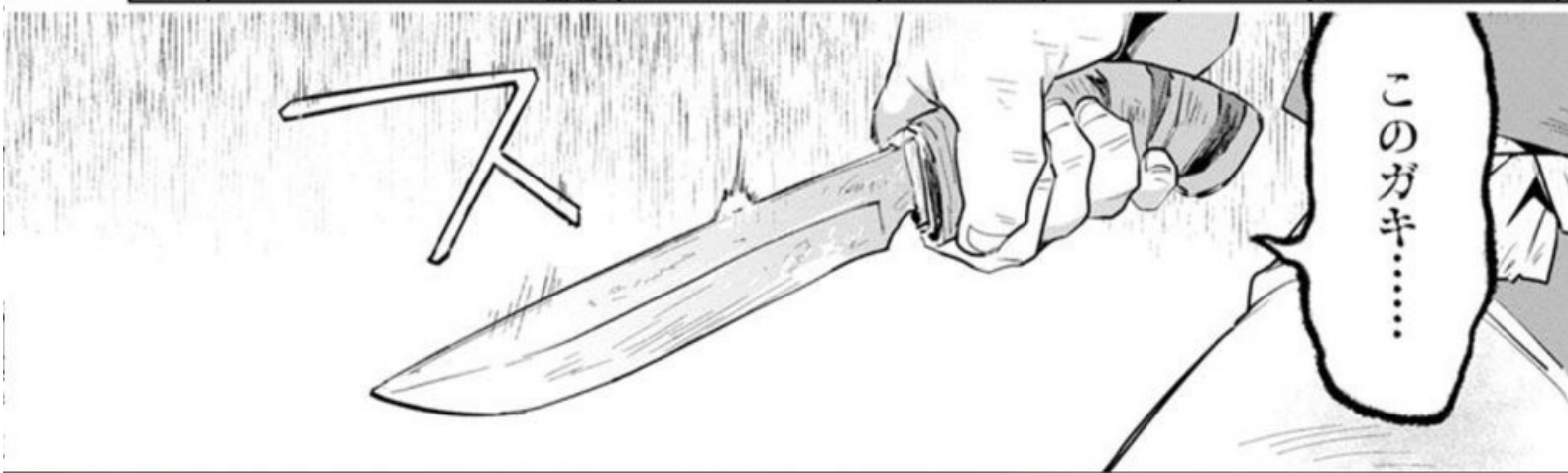


さて!!



色々楽しんだし
そろそろ宿で
メインディッシュと…







くたばれえ

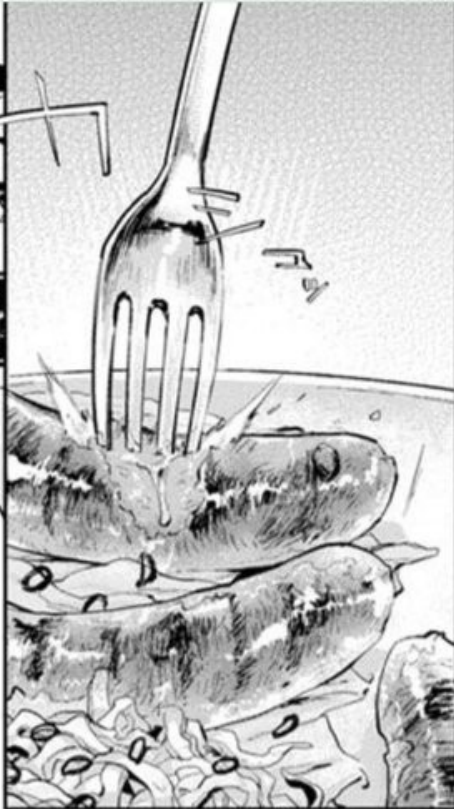
SHINRA





さっきの
アイツらの事

?
何がだ?



てつきり悪い奴は
何でも全部斬り
捨てるかと思つてた



そんな訳
ないだろ

はあ?







なに——っ
酔っぱらい——



ありがとう

...



おんえ.

昨日だけじゃなく…
今日も助けられた

え？ あー
そういう事か

ふふーん！

もーっと感謝
しつぷろいよー

ああ…

感謝している

……

なんかムズがゆい
なア~~~~!!

も。

そういえば

お前の食事
まだだったな…

はっ？

いや今
そんな雰囲気
じゃ…





め…珍しー！…
そつちからキス
してくるなんて

もんと
たか…!



真面目に
食事になる気が
有るだけだ

別に



…
何か
いつもより
カオ赤くないか？

えー？
それはそつち
でしょ？



それこそ

簡潔に
終わらせてたよ

あー…

…だから…
こーいうムズ
がゆいのは…

は、

初めてかもネ

…そろそろ
挿れるか…

やったー
ごはんごはん♡

……





盛大にいったのを
初めて見た

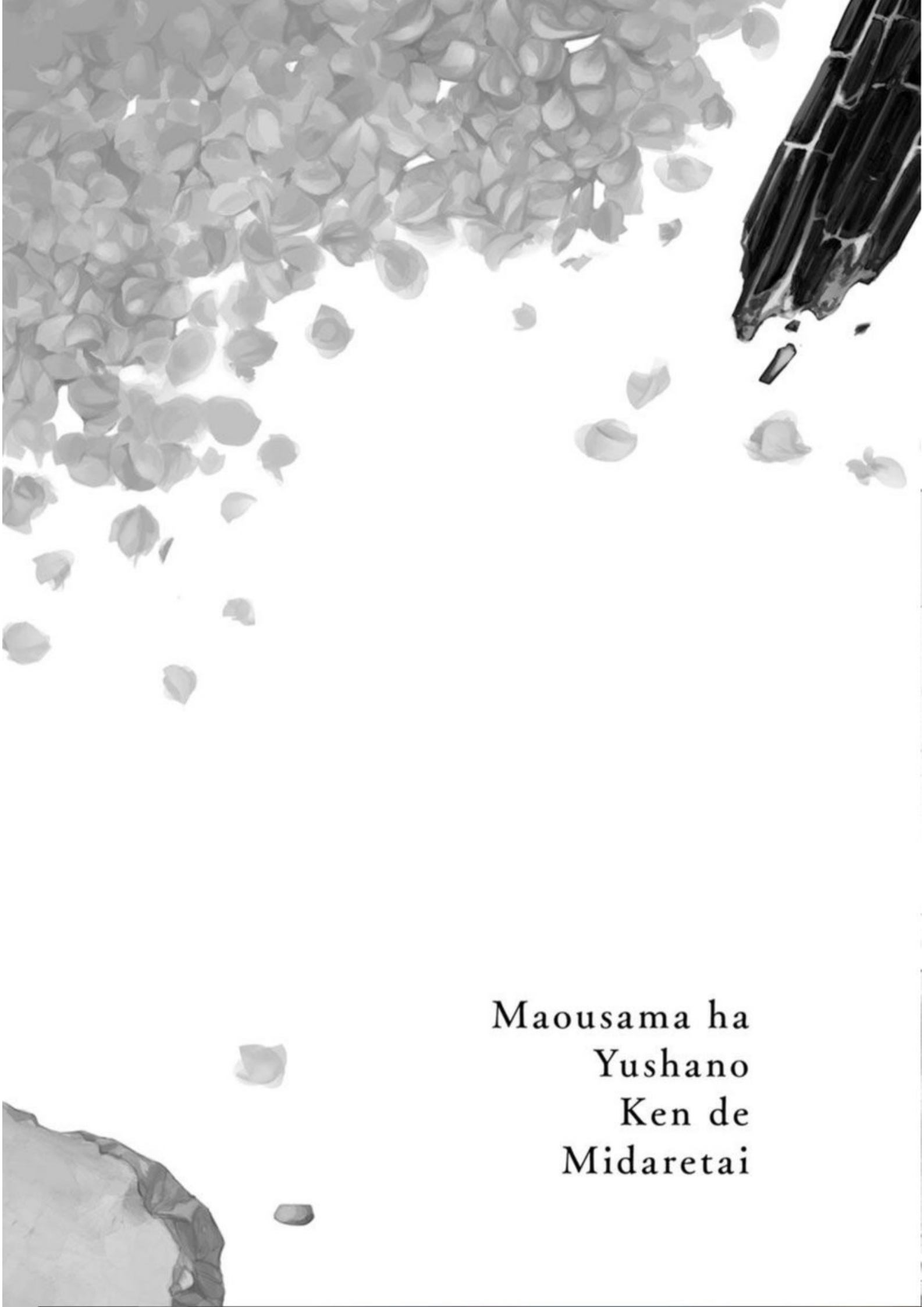
初めて
勇者より先にいった



…もう
やめとくか？

そこで冷静に
心配するよね
君って奴はア!!





Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

魔王さまは
勇者の剣で乱れたい

数年前——

母さん!!

父さん…!!


第 4 話





第 4 話






お前は
本当にそれで
いいのかよ

104
104


1年前(魔王討伐直前)——



……まあ
ちよつとコゲたの
選んだけど……

全然入らな

食ってる
肉の話じゃ
なくてよオ!!!



魔王と
命を共有させる
話のことだよ!!



バカバカバカ



そんなのどっちがいいか分かるだろ？

はな



世界の為にワザワザ面倒な役買って!!
あげく魔王と心中しよーとしてるも同じなんだぞ!!

そうかも
しれない
けど...

そうだよ!!

それにムリヤリでも魔王殺せばお前の両親や村人の魂が救われるかも
しれないだろ!!



そりゃ...
最初はそう
思ってたけど...

ひん

生きてる
人間優先
かなって...



勇者さん自身を
何よりも優先して
欲しいんです

世界なんかよりも
貴方を……

だから正直
今回の決定は
一番の功労者でもある
勇者さんが犠牲にされて
いる感じで腹立ちますが
でもそれが勇者さんが
決めたことなら全力で
協力もしますっていうか



まあ

今更何を
言っても変わら
ないだろうが……

出会った時
お前はすでに
「勇者」と呼ばれていた

俺達は
お前の助けに
なりたかったが…



げんこん
しゅかん
現今の宿願果たしたる勇者と
称えられる程の
お前の実力に
正直ついていくのが
精一杯で…

勇者!!



1つ

俺達は
仲間なら知っていて
当たり前な事すら
話せていなかった

約束して
くれないか?



色々終わったらで
いい…その時は
改めて





勇者ではなく…

お前の本当の名前を
教えてくれ……



……
コイツ
日に日に
寝相悪くなる
な……

く
か

……



そうか

湖の件片して
家に帰って来た
んだっけ……



最近
だらけてないか？
弱っても魔王
だろ？



お前…

起きた—



オ
ー
ー
!!!

よーし今日も
朝から世界を
滅ぼすぞ!!!

逆に聞くけど
魔王や魔物が
早寝早起だと
思う？



君のこと

いつも
見てるから
だよ?



ん





ほらっ

!!

!!

!!

!!



朝ごはん…
食べるでしょ?



あ

っ



ありがとう

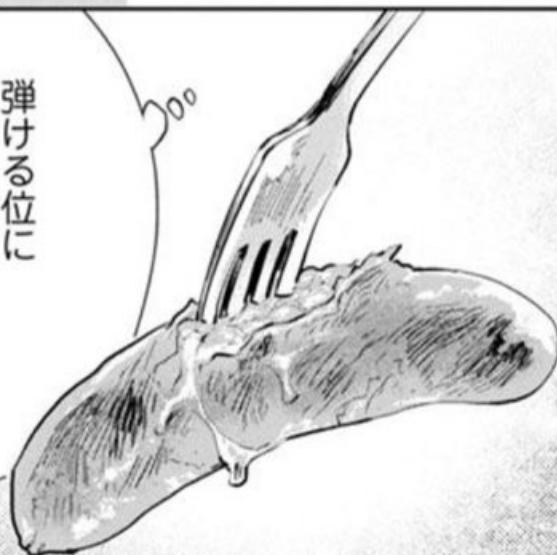
チーズの下に
玉ねぎとキノコ…

うん



弾ける位に
焼いた
ソーセージに

お気に入りの
オリーブの
酢漬け…



こいつに
とって

どれも
俺がいつも
食べるやつ…


んんん

料理なんて
意味ないのに…

おん








いずれも
僕を倒す事だけ
しか考えず


運命の重さ
死の恐怖に潰れ
命乞いも叶わず
死んでいった…



ただ1人




君を
のぞいてね




僕が滅ぼそうと
している世界の為に

君は使える命
全てをかけて
それを阻止しにきた



相対した君には
僕への怒りなど
無く


命を世界の為に
捨てる哀しみも一切
感じなかった時




人が自分^{ヒト}を捨てて…
魔王^{まおう}すら利用して
守りたい世界なら




この心の中に



加担しても
いい



そう思う位
君は



輝かしく
見えた

それは無い





所有物?



一応ボジ的に
そうじゃない?

管理

指示

実行



その割には
ワガママが
多めだな

ふ、
にへへ♡



まっ
ともかく
君の恨み辛みは
知らないけどさ

人も魔物も世界も
全て滅ぼそうと
した僕を

聞て長も
たし



こういう形で
止めた事によ
って

君が救ったのは
決して人間の
世界だけじゃ
ない



あつ
ところであつ
教えて…

魔王っ…!!



ふふ…

お久しぶりです
魔王様…

油断あれど
一段と動きが良く……

そして





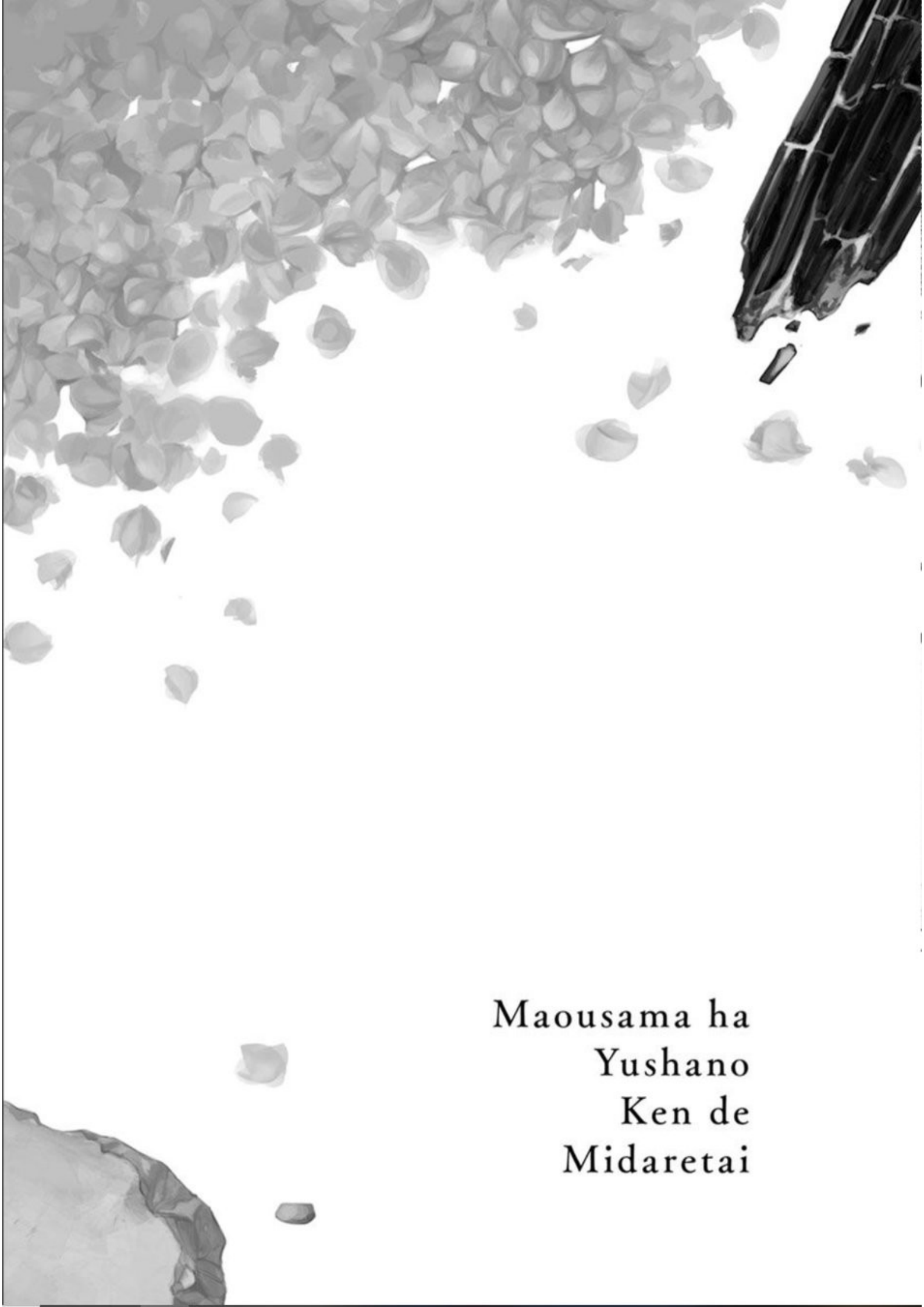
やはりその姿が
一番美しい…



そういう
ところだぞ!!!

END

ヤバい 久々過ぎて
名前出て来ない…



Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

魔王さまは
勇者の剣で乱れたい



第 5 話

ふははっ

やはり貴方様は
その姿こそが
最も美しい…!!

我が^魔王^王よ!!!





勇者に倒され
弱まるどころか

アリヤが...

アレっ
うん...?

以前より力満ち
あふれるようになった
このパーフェクトボディ
...!!

倒されたわりと直後

正直これは
圧倒的誤算
だった...!!

倒された事で
弱々守られ系魔王
に転身♡

堅物勇者も
その儂さに
胸を打たれて
愛され日常系
待ったなし...♡
のつもりが...



いやっ...でも
前に女の魔物が
言ってたな...

人間を惑わす時
最初の決め手は
やっぱり...

ゴ
ン
ゴ
ン
ゴ
ン



見た目が
大事…!!

わーっ♡
弱体化して
こんな姿にいつ♡

ぶやん



アレっ!?

街行く準備
準備

ふーん



この姿…

いやな
な。

いえ
特等席の
お。



いや…

でも…



あんな
可愛いの
はな

よー
なご



甘え味が
イケる
(2回)



これは
これで
結果
オーライ
♡



に

!!!

だったの



アイツのせいだ...

アイツの
せいだ...

ミ
ガ



アイツのせいだ...

アイツのせいだ...

名前も覚えて
いないアイツの...



どうした？

.....

名前も！..

悪いが
今の俺はほとんど
足でまといだぞ



いや

ちよっと
初めて
自己嫌悪した




は？
...



肉弾戦とは
お珍しい…!!

ですが



彼の刃は
痛いぞお

いやはや!!

流石は
命を共にする方々…
お見それ
致しました…

特に
相談なくとも
あのタイミングで
合わせられるとは…！

ほんの挨拶のつもりが
ついはいやいで
しまいました…

は…

はいやいで
人の家壊して
首を落とすとか…



ハハハ
ご安心を!!
あとで家は私が
直しておきます
ので!!

いちいち
ツッコむのも
めんどろ
だな...

—!!
ところで...

何故
魔王様は

わざわざあの様な
御姿になられて
いたのです?

魔王様
様





お前はそんな
雑な計画で
命狙わないだろ

それは無い

何言ってる
んだ

経験者だよ

ううーッ
ムダな信頼!



えーと

勇者を〜
すきあそばさ〜
倒さーとーとーとーか?
かなー!



何でだ

えーと
今のポジション
ゆるがしたくない
しーっ

めっちゃ
根掘り葉掘り
聞くでしょ!!

そんな事
ない

絶っつっつっつ対
聞くよもー分かる
んだからね!!!



えーと
言いたく
ないなー!

もじ...



分かってるなら

どんな理由でも
今更何か変わる
訳じゃないのも
分かるだろ？



なのに
何が
嫌なんだ？

コ……



……やっぱ
やだッ!!
やだッ!!
やだ!!

は——ん？

何
魔王現役な姿して
言ってるんだ

あーッ
角つかむなよ!!



もオ!!

別に
いーじゃん
それ位の事!!

平和になっちゃえば
魔王も勇者も



どーせ
価値なく忘れ
捨てら

Shono...



フゝ...







とっ!!



逃げた……



それにしても……



初めて あんな
わがままを言う
姿を見たな…と



そうだろうな
人間の村なんて
効率的に焼かれた
覚えがある



あの方が
異を唱える時は
いつも理にかなった
ご意見ばかりでしたし…



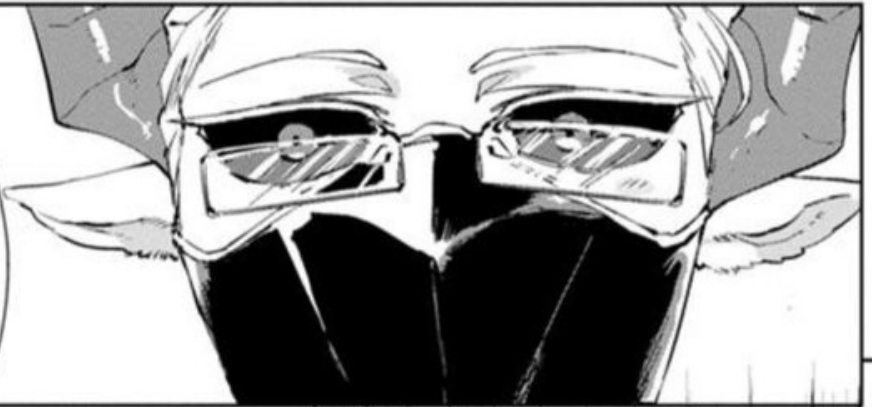
まあ…昔も
多少茶目っ気は
ありましたが

そこは昔から
あったのか…

あの頃は常に
瞳がどこか空を
見ていました

私がお仕えして
何百年ずっと
でしたから…

ずっとそういう
お方なのだと
思っていました



百年以上
見ていた様さまより

先ほど見た
たった少しの
あの様のほうが



魔王ではない
本来のあの方
なのだろうと

も

そう…
思えたんですよね

今更捨てた
人間が返って
きたんだなっ

あき

色々終わったら
でいい…
その時は改めて…

勇者では
なく本当の…

……



皆
魔王と
だけ…



あー



絶っつ対言い方
間違えたなアー

もーちよっと
フランクに
ホイホイっと
いく予定が！…




ぶりっこも
バレるしさー

何も
変わらないう

今更

はーあ






魔王とまで呼ばれ
世界相手にしてたのが

人間一人に
何やってんだか…

そうは言っても

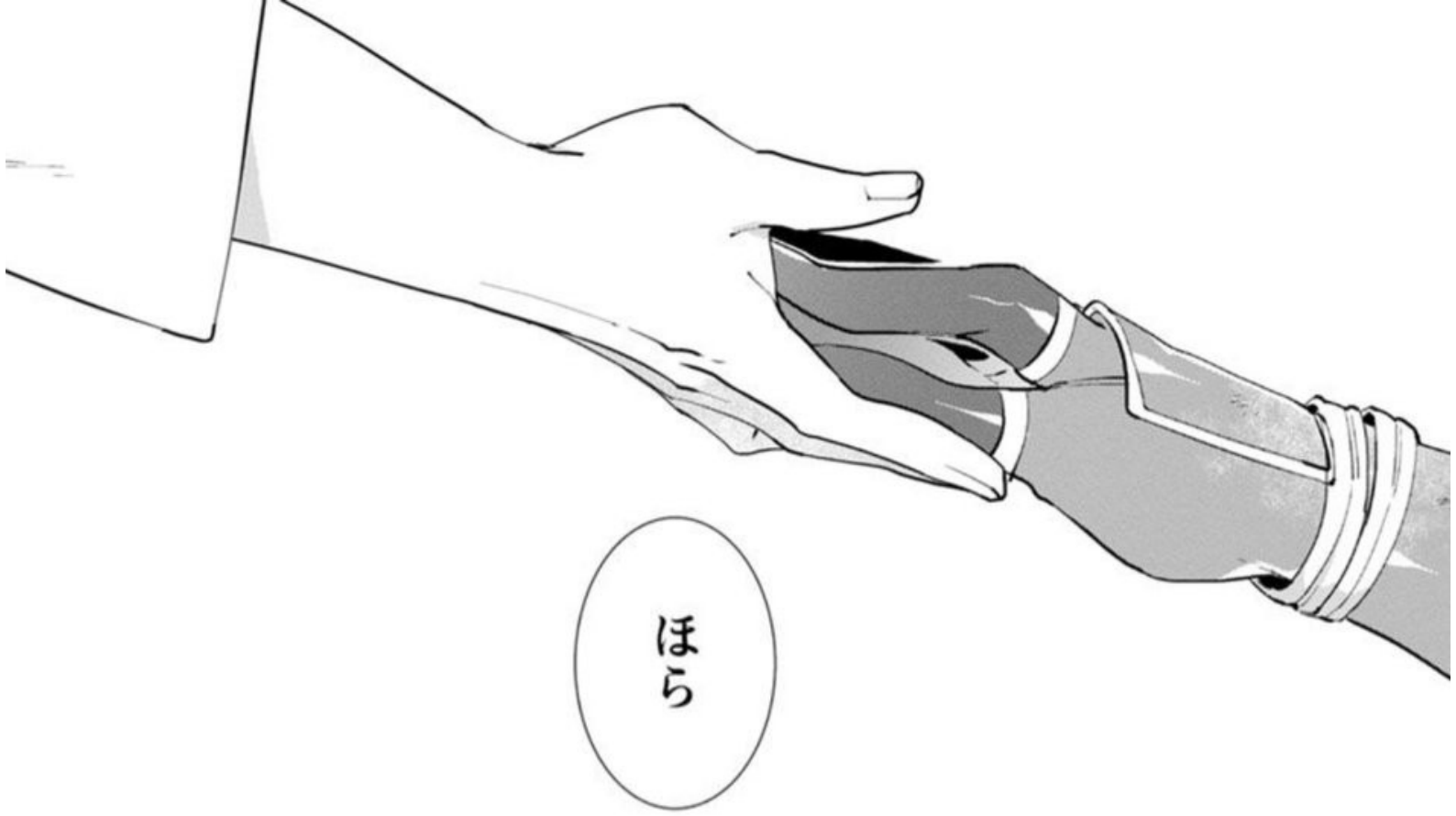


お前に
辿り着けたのは

た・っ・た・一・人・の
人間だろうか？



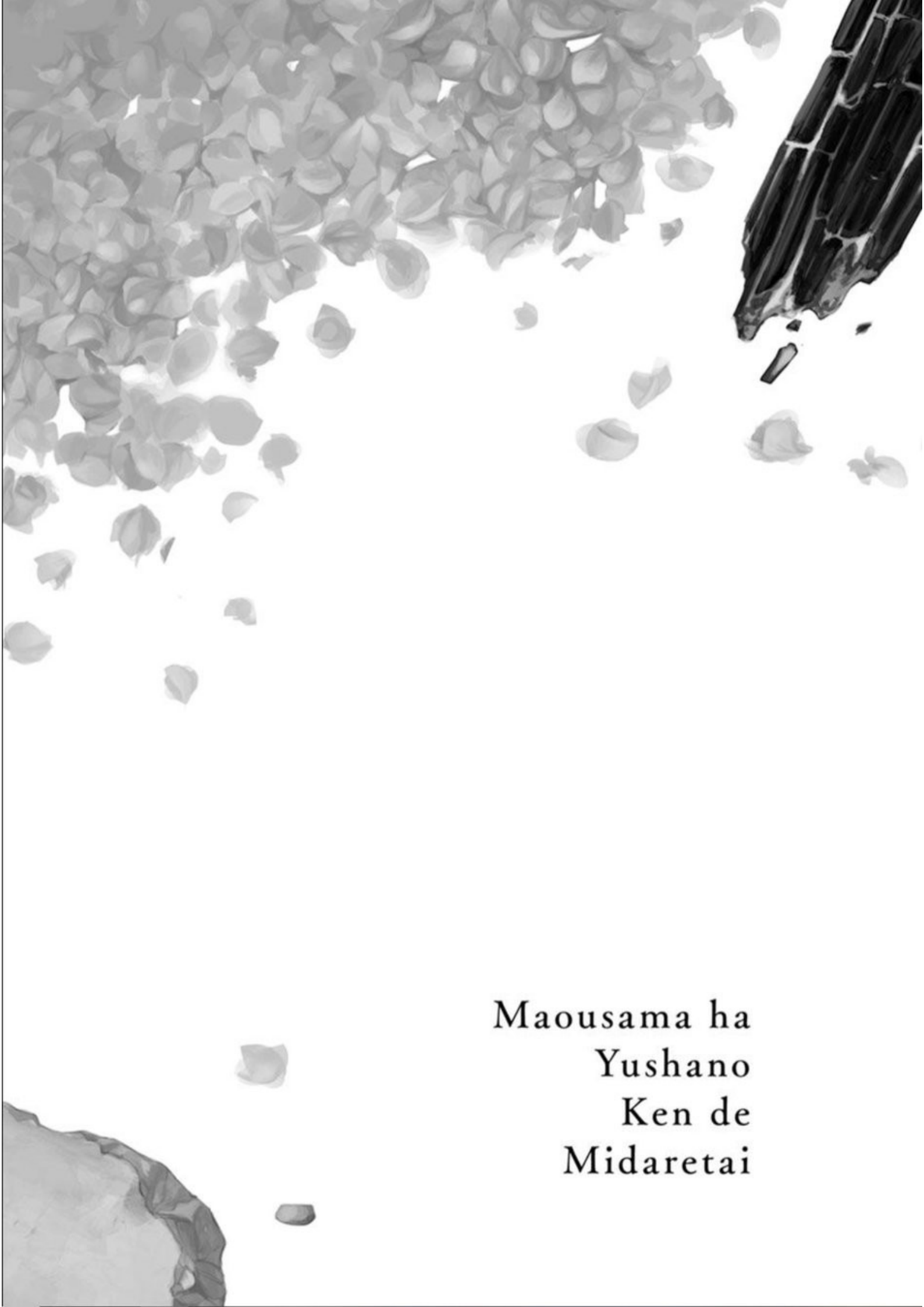




ほろ



END



Maousama ha
Yushano
Ken de
Midaretai

魔王さまは
勇者の剣で乱れたい

最終話



帰ったら
家の修理しない
とな…

えーそんなの
アイツに
やらせとけば
いーじやーん



…そろそろ
手離したいん
だけどな…

えーもーちよつと
もーちよつと





なにー？

いや…
本当に
サイズしか
変わってないな

はア!!!



いやいやいや!!!
変わってるでしょ!!!

可愛さとかっ!!!
親しみやすさ
とかっ!!!

あざとさとか!!
可愛さとか!!

二回
言った…



大体さあ!

は

なんの為に
わざわざ
その姿に…

言いたくない事を
思い出して ↓

そこまで
言ったら言えよ

やだ!!!

まあ大方
大した理由じゃ
ないだろうけどな…

うう

じゃあ

代わりに
他の事聞いて
いいか？

どーしよっかなー

ていうか
おナカすいたー

歩くの速ーい

茶化すな

別に茶化
してないー

…アレ？

いつもはお前の
方が早い位だろ

なんか…





いや確か
こちら辺に
活力剤にも使われる
木の実が生えて…

?
そんなの
どうするの

ホリに効果
ないよぬか…

?
お前が食事すると
俺の体力が
割ととられるんだ

食後に今度は
俺が倒れても
困るだろ



はーん…



えっ
しなきゃお前
動けないだろ!?

えっつまり
ソレって外で
今からするって
こと!?



……

それ以外の食事
方法があったら
俺だって助かるが...

うわなんか
初めてした時も
言われたなソレ

それとも他に
何か問題が
あるか？

いやー...
ただ

初めての^{お外}で
こんなシチュは
やだなーって

なんだ

じゃあその姿で
食事するのは
支障ないんだな？

その姿

待った!!!
えっ何!!! この姿のまま
抱くの!!! うそでしょ!!!

姿変える
体力あるなら
他に使えよ

ううぐ~~~~
正論!!!



え~~~~っでもさっ!!
やっぱ見た目
大事じゃんッ
あんなに可愛い…

あんなに
可愛い姿だから
抱けたんだってエ〜!!

ハハハハハ
(2回目)

また
二回言った…



なんの為に
わざわざ…

……

何がそんなに
嫌か知らないけどな

今更
どんな姿でも
お前はお前だ

そう思う位には
今は浅い付き合い
じゃないと
思ってる

…

それこそ



勇者と魔王
という立場を
抜きにしてもだ

ク
ク
ク



その通りだ
と思った

そしてその時は
役割を果たす
だけだ...



それは...!


平和な
世界になれば
勇者と魔王なんて
価値はない

!




.....

でも




同時に
思ったんだ


勇者じゃ
なくなっても



魔王じゃ
なくなっても



それでも
お前が隣に居るなら



その先を
生きるのも

あながち悪くない





なんで…
今そういう事
言うの…



…今
素直に言わないと
ダメかと思ったからだ



あとそんな感じに
なったのが
つい最近だったしな

つい最近
なの!?

つい最近



だから お前に
妄信真つ只中
でもある

そこは執心とか
お前に夢中だよ
って言うてよ!!

...まだ
そこまでじゃない

ニヒリス助に...

はあ!?



でも

いやだから
こそかもしれない

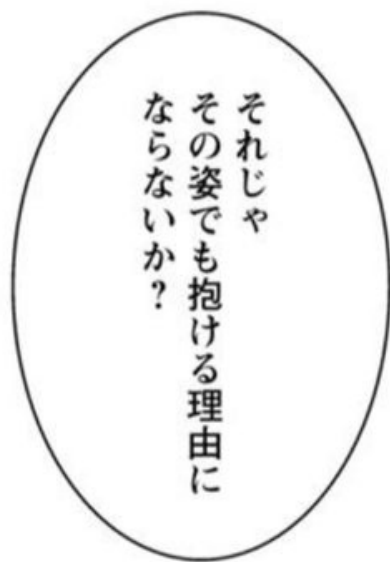
魔王と勇者が要らなく
俺達に価値が無く
なった時

俺の隣にお前を
止める為に

お前を呼ぶ
名が知りたい



それ位には
想ってる



それじゃ
その姿でも抱ける理由に
ならないか？

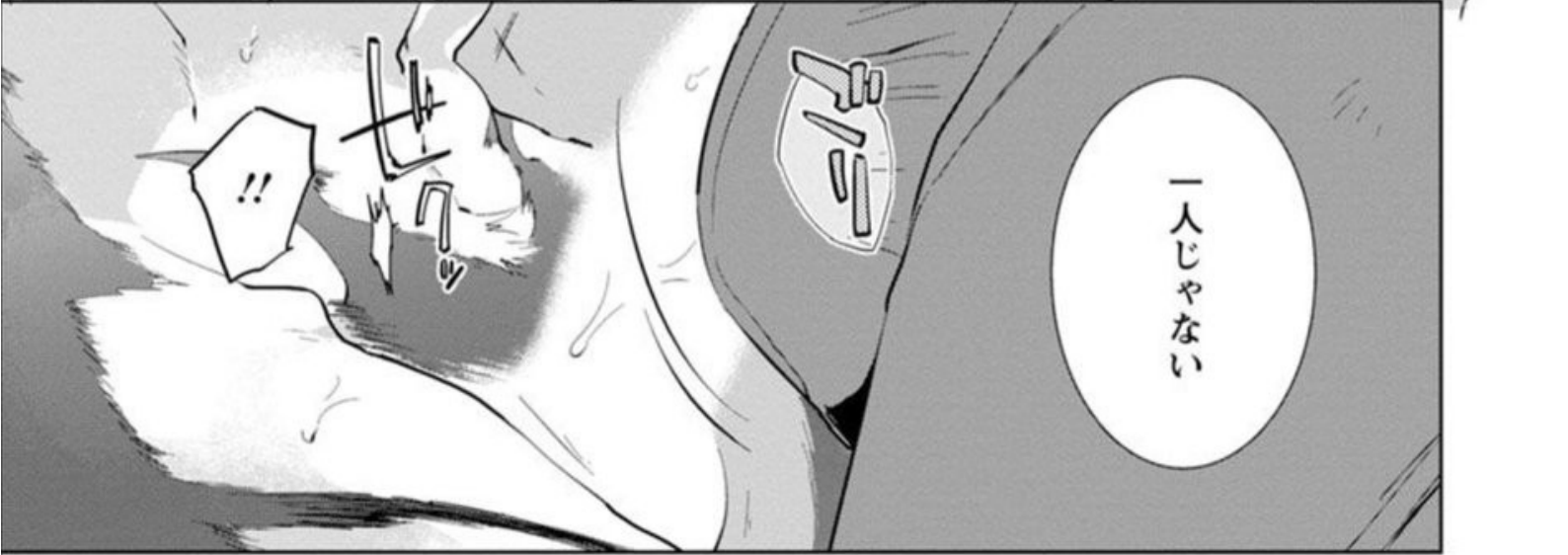


こーいう時は
強引なん…

……











いや...
楽に言える様になっただけだ

~~~~~



...別にずっと  
魔王呼びでも  
いーけどね

そーいうの...  
き...気にしない  
方だし



...グラム



....

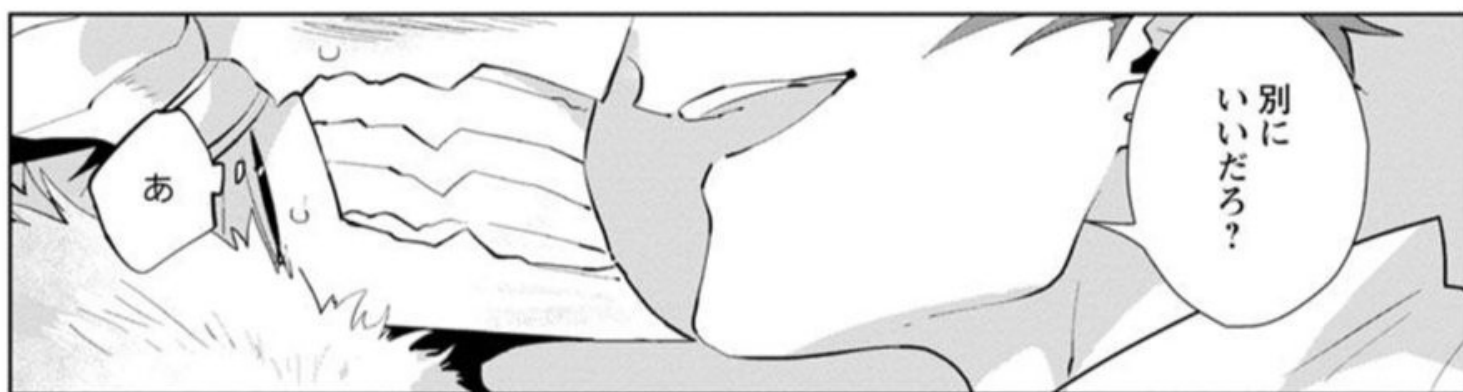


そうか

グラムか

ひ

人の名前呼んで  
ニヤつかないでよ



別に  
いいだろ？

あ



別に濃厚でも  
ないただの  
口づけなのに…

くそっ



名前を  
呼ばただけで  
こうも…

嬉しければ  
俺だって笑う

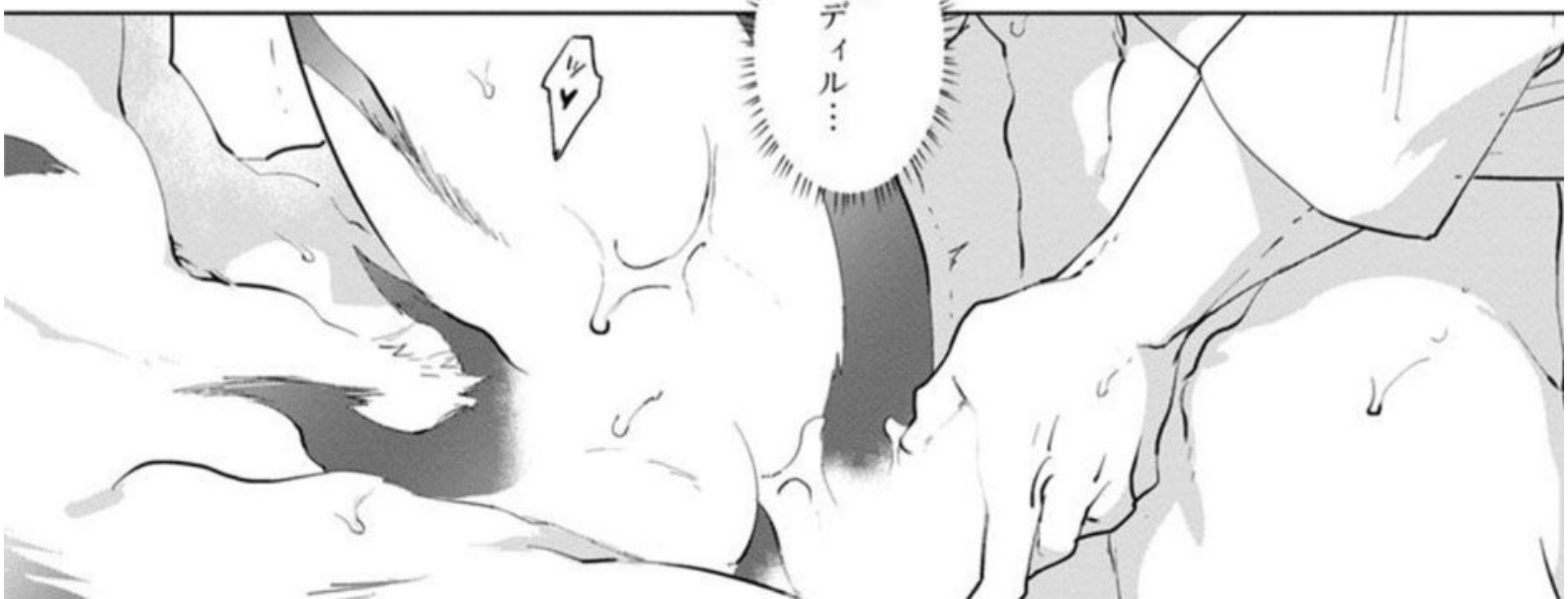




もちろんだ



リ  
デ  
ィ  
ル





リ  
デ  
ィ  
ル  
…  
ッ







流石に  
お腹いっぱい  
なんですケド...

.....



まん

まん

まん

まん

?  
あと3回は  
できるぞ?

えっ  
ウソでしょ  
何でそんな...



活力剤にも  
使われる木の実で...





目を改めて  
あの姿で出来るか  
試すべきだよねーっ

いやーっ  
やっぱりやー





隣に居てくれ  
るんだろ？



うんっ

また旅を  
するのもいいな

えーまた湖で  
大ケガするの？

…今度は  
きっと大丈夫だろ

ええー？  
んー…まあねー



あっ!!  
お二人共!!  
遅かったですね!!  
見て下さい待ってる間に  
第二の魔王城が如く  
家になりましたよ!!!

びーどす



戻せ!!!

END

魔王さよは  
勇者の剣で乱れたい







僕抱かれたのは  
君が  
はじめてだよ？



ッ…  
いや  
初めてする時  
から慣れてる  
感じだったから…

たからって  
どーも  
変わんが…

ええ？

いや抱く側は  
何回もやってるし…



それ言ったら  
不死身奪われたのも  
初めてなんですケド？

それは…

そうだった  
こういう奴  
だった…





家が壊れる様な事はやめろ

んんん



んな事言つてもよオ!!  
こんな所に魔王の  
側近...よもやオレの  
右目もいだ奴が  
居たらさア!!

そ—ですよ!!!  
コイツはあろう事か  
魔王様の決戦直前に  
私をバラバラに  
したんですよ!?!



分かるけど  
お前らが暴れると  
森すら消しとび  
かねないだろ

もう2人とも  
出禁にすればア?

あの殺気の  
2人をピンタ  
一発で...

会うのはシフト制に  
して解決した。

焦って戦う  
ところだった...



んんん  
んんん!!!

んんん!!!  
んんん!!!

# 小は大を兼ねる



# あとがき

はじめまして！  
こんばんみ！  
浜木です

この度はコミックス  
ご購入  
誠にありがとうございました！！  
ございました！！

友人には  
よくお前の  
フェチをOKしてくれる  
所が有ったな…と  
言われましたが

本音は思いません

人外受けというだけでも  
割とアレなのに(でも最近は  
昔より増えてますねウレシイ)  
よもや……

よもや……!!!

大きい姿のHもOKして  
貰えた時は本当にこの世に  
希望は有るんだなと思いました。

本音は思いません

あと私のフェチに  
「体から始まって  
心が後から追いつく  
関係」というのが  
ありまして

今作では  
その旨みが少しでも  
伝わってれば  
幸いです

人外については獣人を始め  
もっと異形寄りなものも大好き  
なので機会が有った際は  
是非描きたいですね！！  
言うだけはタダ

それでは言いたい事  
割ともう言えたので  
これにて…！ またどこかで  
お会い出来たらイイナ！



# コミックスご購入ありがとうございます!!

電子書籍限定！描き下ろし！



今日は一日中  
この姿で  
居ようかなー♡

いやーこれは  
一日中甘やか  
されちゃうかな  
あぁ??



食事



まき割り



すみ...

就寝



洗たく



一日中  
甘やかして  
欲しかったん  
ですケド...??

最初から  
そう言っ  
てくれ

明日な

あーや



あーや



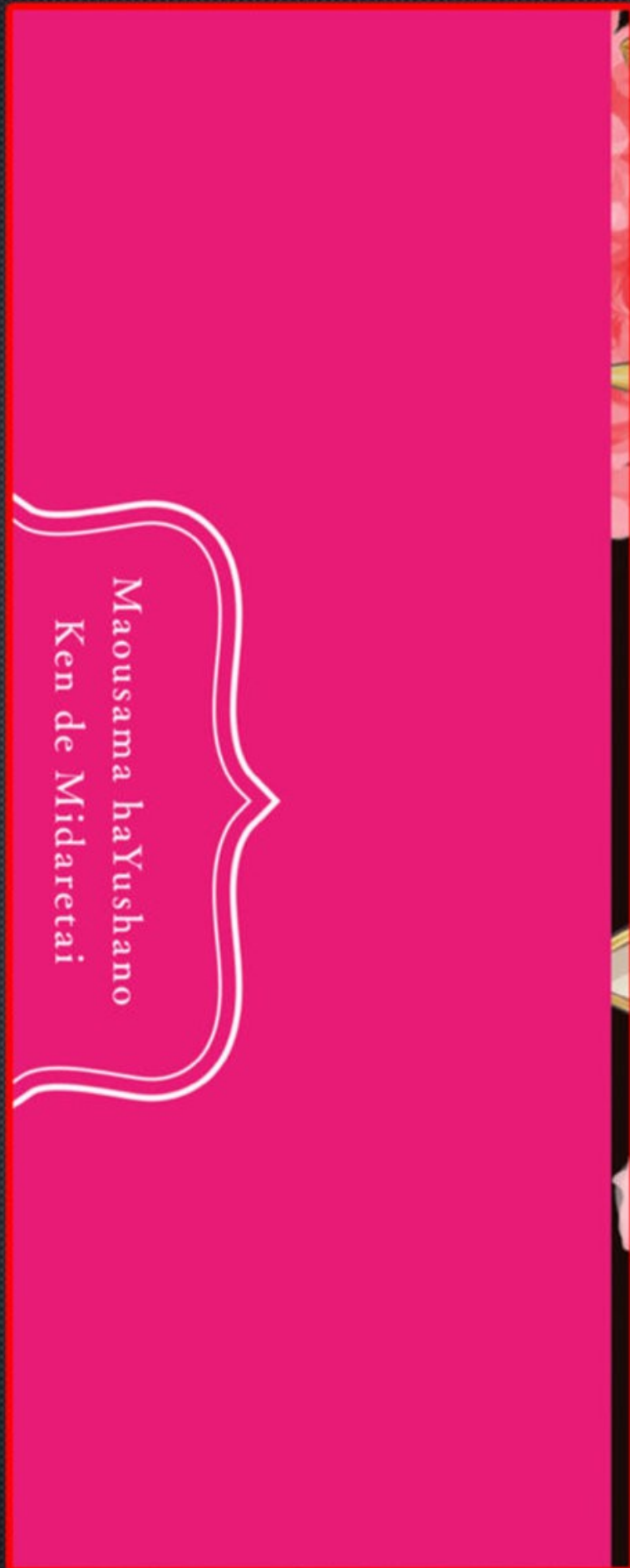
あーや



あーや



## カバー折返し・1



## カバー・裏



—「勇者って、舌でシてあげると…  
元気になるよねえ♡」

### STORY

魔王を倒し、勇者は村へと戻った。  
しかし魔王は消滅しておらず、聖剣に封印され、小さく可愛らしい姿となって勇者の家に居候中。  
さらに魔王の食事方法は、勇者とセックスすることで…!?  
ヤレヤレ系勇者×エロに素直な魔王の肉厚ラブコメ♥  
著者初コミックス!描き下ろしも収録!!



Maousama ha  
Yushano  
Ken de  
Midaretai

## カバー折返し・2

## マーガナルコミックス 好評既刊

|                            |            |
|----------------------------|------------|
| 魔王さまは勇者の剣で乱れたい             | 浜木水竜       |
| 君ありて幸福                     | 山田袋        |
| とろける恋人                     | 山田袋        |
| noe67~笑わないセクサロイド~          | 朔ヒロ        |
| ぬるぬる宇宙人との邂逅                | 河合あめ       |
| 鳩の王                        | 河合あめ       |
| 龍神さまは男を知らない                | 佐崎いま+高瀬ろく  |
| ねこまたぐらし                    | 佐崎いま+高瀬ろく  |
| 白き翅を黒に彩るは                  | 慧          |
| ラストセブンデイズ-天使の織り方-          | ひつじま羊      |
| きみとハムハムしたいのだ!              | 町子         |
| 鷹に蝙蝠                       | 私屋カヲル      |
| 恋に墮ちたインキュバス                | 私屋カヲル      |
| 愛が重たいインキュバス                | 私屋カヲル      |
| 九尾の狐となまぐさ坊主                | りんこ+三原しらゆき |
| 九尾の狐と子連れ坊主                 | りんこ+三原しらゆき |
| 猫じゃなきゃイケないっ!               | 北別府ニカ      |
| 風呂付き 家具付き イワク憑き            | 北別府ニカ      |
| 俺様ペットが懐きすぎて                | 一二三もげぞう    |
| 妖しの箱庭に浮かぶ月                 | 羽純ハナ       |
| 月夜のクラゲは恋に泣く                | 桃尻ひばり      |
| 死にたがりのヴァンパイア               | 桃尻ひばり      |
| Heat×Beat~オメガだけどアイドル始めました~ | ホームラン・拳    |
| アサリと俺                      | 藤咲もえ       |
| 狐の婿入り                      | 北国良人       |
| ツインストリング                   | 九重シャム      |
| あなたがふれるものすべて               | 五城タイガ      |
| バンデモニウムより愛をこめて             | 恋煩シビト      |

さらめく人外BLの宝石箱

comic [マーガナル]  
Marginal

毎月  
第1金曜日  
配信開始

電子書籍サイトにて好評配信中!

羽純ハナ/文善やよひ/私屋カヲル/佐崎いま+高瀬ろく/恋煩シビト/  
カシオ/桃尻ひばり/五城タイガ/九重シャム/一二三もげぞう/北別府ニカ/  
りんこ+三原しらゆき/ホームラン・拳/河合あめ/山田袋 ...and more!

特設サイト [www.futabasha.co.jp/comic\\_marginal/](http://www.futabasha.co.jp/comic_marginal/)

ツイッター @futabashaBL



## 表紙・表



## 表紙・裏



Maoti Sama Ha  
Yusha No Ken De  
MIDARETAI

初出:

魔王さまは勇者の剣で乱れたい コミックマージナルVol.17、19、21、24～26(2018/7/6、9/7、11/2、2019/2/1～4/5配信)

魔王さまは勇者の剣で乱れたい その後のお話 描き下ろし



2019年6月10日 第1刷発行

著者 ———— 浜木水竜 はまき すいりゅう ©Suiryu Hamaki 2018

発行者 ———— 島野浩二

発行所 ———— 株式会社双葉社

162-8540 東京都新宿区東五軒町3番28号

[電話]03-5261-4804(編集部)

03-5261-4818(営業部)

印刷所 ———— 三晃印刷株式会社

製本所 ———— 大和製本株式会社

装丁 ———— 伊南美はち

魔王さまは  
勇者の剣で  
乱れたい

ファンレター・ご意見・ご感想は  
162-8540 東京都新宿区東五軒町3番28号  
マージナル編集部 気付でお送りください。



アンケートにご協力ください。

[http://www.futabasha.co.jp/comic\\_marginal/enq/](http://www.futabasha.co.jp/comic_marginal/enq/)

ISBN 978-4-575-38047-7 C0979

【コミックマージナル】 [http://www.futabasha.co.jp/comic\\_marginal](http://www.futabasha.co.jp/comic_marginal)

【WEBコミックアクション】 <http://webaction.jp>

【双葉社ウェブサイト】<http://www.futabasha.co.jp>

(双葉社の書籍・コミック・ムックが買えます)

※この物語はフィクションです。登場人物、団体等はすべて実在のものとは関係ありません。

乱丁・落丁の場合は送料双葉社負担にてお取り替えいたします。

「製作部」までにお送りください。ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。

電話03-5261-4822(製作部)

定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。

本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、

たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。